

監督・コーチの方へお願い

神奈川県中学校体育連盟ソフトテニス専門部

本日の大会は、審判をしている選手の学校の監督、地域指導者の方に、

そのマッチのコート主任をしていただきます。

○個人戦において、複数ペア出場していて、他のペアのベンチに入る等でコート主任ができない場合は、専門部で対応しますので、本部までお知らせください。

○コート主任の役割を下に載せますので、参考にさせていただき、任務の遂行をお願いします。

【コート主任の役割】

(公財) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック審判規則第4条より抜粋

「コート主任は担当するコートの競技進行を促し、必要によりアンパイヤーに指導・助言を行う」

※アンパイヤー：正審、副審、線審の総称をいう

○各コートに用意されているコート主任席に座り、そのマッチの円滑な進行に努めてください。団体戦で2面展開になる場合があります。その際、ベンチはコート中央になりますので、コート主任席はどちらかのコートの端にずらしてください。

○自校の選手が、正しく審判できているか確認をしてください。誤った判定等があった場合は、アンパイヤーへ助言をし、正しく判定をさせてください。ただし、そのマッチの判定は、あくまでもアンパイヤーが行うものであり、コート主任が判定をすることがないように努めてください。

○チェンジサイズ時以外での声かけは警告の対象となりますので、正審に注意の喚起またはイエローカードを提示するよう助言してください。ただし、応援（プレーに対する称賛）の範囲は構いません。次のプレーへの指示や指導が伴う場合は警告対象となります。

○マッチ中の遅延行為（レッツプレーに従わない場合）は警告対象となります。ポイント間による選手同士の長い打ち合わせや、チェンジサイズ時の1分以内を守らないケースが見受けられますので、『レッツプレー』の声かけに従わない場合は、イエローカードを提示するよう助言してください。

○再判定については、**両選手を呼び、正審から1回のみ通告**させてください。（団体戦は両監督→両選手の順）以後、該当通告に関する質問はイエローカードを提示してください。

○実際にはお困りになるケースがあると思います。その際は、大会本部まで相談にきてくだされば助言いたします。ただし、あくまでもコート主任助言のもと、アンパイヤーが再判定を下してください。本部で判定を下すのは、提訴のときのみになります。

監督・コーチの方は、公認2級審判員資格を取得する、日本ソフトテニス連盟ホームページに掲載されているハンドブックワンポイントレッスンなどを参考するなど、ルールの精通に努めてくださるよう、よろしくお願い致します。